

# 議会だより

2018

平成30年6月1日発行

No.27



うまく植わってるかなあ  
~かんとくは子どもたち~

## Contents

新しい議会構成になりました  
平成30年度当初予算を可決  
当初予算重点施策

- 2 議長あいさつ
- 4 平成30年度当初予算可決
- 6 当初予算重点施策
- 7 平成30年3月定例会
- 13 平成30年第1回臨時会
- 14 委員会報告
- 17 9人が町の考えを問う 一般質問
- 22 議会のしくみ

# 新たな議会構成になりました

## 議長あいさつ

まんのう町議会

議長 田岡 秀俊

去る4月27日の臨時会において議員各位のご推挙により、再度議長職を拝命いたしました。改めてその責任の重さを痛感しているところであります。

過去二年間の議長経験を生かし、さらに町議会そしてまんのう町の価値向上のために取り組んでまいります。

議会においては、今後もそれぞれの議員の自由闊達な発言を促し、議員間討議を重視していきたいと思います。また、より開かれた親しみやすい議会を目指し、町内外に情報発信していきます。

みなさまの忌憚のないご意見をお聞かせいただければ幸いです。

平成30年5月



副議長  
川西 米希子



議長  
田岡 秀俊

## 委員会名簿

### 総務常任委員会

- 〈委員長〉 大西 樹
- 〈副委員長〉 三好 利
- 〈委員〉 白川 正樹
- 〈委員〉 小川 直樹
- 〈委員〉 鈴木 崇容
- 〈委員〉 田岡 秀俊

### 教育民生常任委員会

- 〈委員長〉 大西 豊
- 〈副委員長〉 白川 皆男
- 〈委員〉 竹林 昌秀
- 〈委員〉 京兼 愛子
- 〈委員〉 常包 恵

### 建設経済常任委員会

- 〈委員長〉 松田 一美
- 〈副委員長〉 合田 正夫
- 〈委員〉 川原 茂行
- 〈委員〉 三好 郁雄
- 〈委員〉 川西 米希子

### 議会運営委員会

- 〈委員長〉 白川 皆男
- 〈副委員長〉 合田 正夫
- 〈委員〉 小山 直樹
- 〈委員〉 大西 豊
- 〈委員〉 松下 一美
- 〈委員〉 大西 樹

### 議会広報特別委員会

- 〈委員長〉 白川 正樹
- 〈副委員長〉 鈴木 崇容
- 〈委員〉 松下 一美
- 〈委員〉 川西 米希子
- 〈委員〉 京兼 愛子
- 〈委員〉 常包 恵

### 議員会

- 〈会長〉 合田 正夫
- 〈副会長〉 大西 豊
- 〈副会長〉 松下 一美
- 〈副会長〉 三好 郁雄
- 〈副会長〉 竹林 昌秀

### 監査

- 〈委員〉 三好 郁雄

### 中讃広域行政事務組合

- 〈議員(正)〉 田岡 秀俊
- 〈議員(副)〉 川西 米希子
- 〈議員(選)〉 白川 皆男

### 仲多度南部消防組合

- 〈議員(正)〉 田岡 秀俊
- 〈議員(選)〉 大西 樹

### 香川県広域水道企業団議員

- 〈議員(選)〉 松下 一美

### 香川県後期高齢者医療広域連合

- 〈議員(選)〉 大西 豊

### 香川県中部競艇事業組合

- 〈議員(正)〉 田岡 秀俊

議員紹介



**常包 恵**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 無職
- 趣味 愛犬と遊ぶ
- 座右の銘 「一人の力は微力、でも無力ではない」

当 1 回



**鈴木 崇容**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 読書・ゴルフ
- 座右の銘 「意識は知識」

当 1 回



**川西 米希子**  
副議長

- 所属 公明党
- 職業 政党役員
- 趣味 ガーデニング・読書
- 座右の銘 「朗らかに誠実に 信念の道を」

当 3 回



**田岡 秀俊**  
議長

- 所属 無所属
- 職業 自営業
- 趣味 読書・旅行
- 座右の銘 「終始一誠意」

当 3 回



**合田 正夫**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 カラオケ
- 座右の銘 「日々努力」

当 3 回



**竹林 昌秀**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 帽子の収集・寺社探訪
- 座右の銘 「「住民本意」で、レッツ!

当 2 回



**京兼 愛子**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 無職
- 趣味 舞踊・カラオケ
- 座右の銘 「清く正しく美しく」

当 1 回



**小山 直樹**  
議員

- 所属 日本共産党
- 職業 団体職員
- 趣味 散歩・読書・絵画
- 座右の銘 「知は力」

当 1 回



**大西 樹**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 会社員
- 趣味 養蜂・きのこ栽培
- 座右の銘 「雨だれ石を穿つ」

当 7 回



**白川 皆男**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 和太鼓
- 座右の銘 「最善を尽くす」

当 5 回



**白川 正樹**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 読書
- 座右の銘 「我以外皆我師」

当 4 回



**三好 郁雄**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 スポーツ
- 座右の銘 「希望」

当 3 回



**川原 茂行**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 登山
- 座右の銘 「真実一路」

当 9 回



**大西 豊**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 スポーツ
- 座右の銘 「初心忘るべからず」

当 9 回



**三好 勝利**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 自営業
- 趣味 スポーツ
- 座右の銘 「誠実・情熱」

当 8 回



**松下 一美**  
議員

- 所属 無所属
- 職業 農業
- 趣味 釣り・読書
- 座右の銘 「一期一会」

当 7 回

# 167億160万円可決

**一般会計 113億2200万円**

(対前年度比5億4200万円増、対前年度比5.0%増)

**特別会計 53億7960万円**

(対前年度比3億4660万円減、対前年度比6.1%減)

## 平成30年度当初予算

(単位:円、%)

| 名 称           | 平成30年度<br>当初予算額 | 平成29年度<br>当初予算額 | 比 較      |       |
|---------------|-----------------|-----------------|----------|-------|
|               |                 |                 | 増減額      | 増減率%  |
| 一般会計          | 113億2200万       | 107億8000万       | 5億4200万  | 5.0   |
| 特別会計          | 53億7960万        | 57億2620万        | ▲3億4660万 | ▲6.1  |
| 国民健康保険特別会計    | 22億4510万        | 28億 210万        | ▲5億5700万 | ▲19.9 |
| 事業勘定          | 21億7020万        | 26億9500万        | ▲5億2480万 | ▲19.5 |
| 直診勘定(歯科)      | 450万            | 3280万           | ▲2830万   | ▲86.3 |
| 直診勘定(内科)      | 7040万           | 7430万           | ▲390万    | ▲5.2  |
| 後期高齢者医療特別会計   | 2億7060万         | 2億5420万         | 1640万    | 6.5   |
| 介護保険特別会計      | 25億6100万        | 23億7030万        | 1億9070万  | 8.0   |
| 下水道特別会計       | 2億1000万         | 2億 650万         | 350万     | 1.7   |
| 農業集落排水特別会計    | 3300万           | 2830万           | 470万     | 16.6  |
| 浄化槽整備推進事業特別会計 | 5990万           | 6480万           | ▲490万    | ▲7.6  |
| 合 計           | 167億 160万       | 165億 620万       | 1億9540万  | 1.2   |

▲減額

### 用語の説明

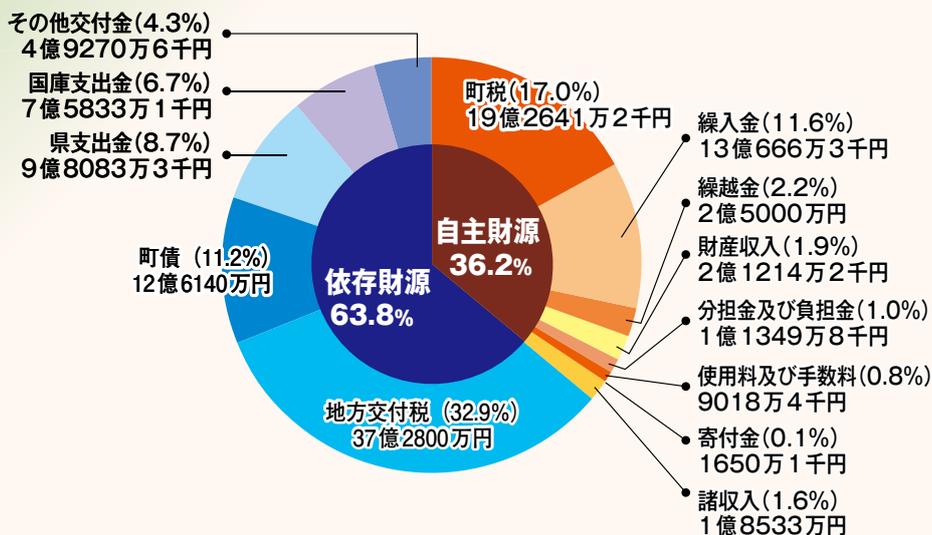
- 町 税 …… 町民が納める税金(町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など)
- 繰 入 金 …… 町の預金を下ろして使うお金 他会計や基金から取り入れる資金
- 交 付 金 等 …… 消費税やガソリン税などから地方へ配分されるお金
- 地 方 交 付 税 …… 自治体運営の均衡を保つため、国税(所得税、法人税、酒税など)の一部から配分されるお金
- 国・県 支 出 金 …… 決まった目的に使うため、その費用の一部または全部が国や県から交付されるお金
- 町 債 …… 町が大きな事業を行うため借り入れるお金
- 公 債 費 …… 町債を返済するためのお金
- 自 主 財 源 …… 町が自前で賄うことができるお金
- 依 存 財 源 …… 地方交付税や町の借入金、国・県の補助金などに頼るお金

# 平成30年度予算総額

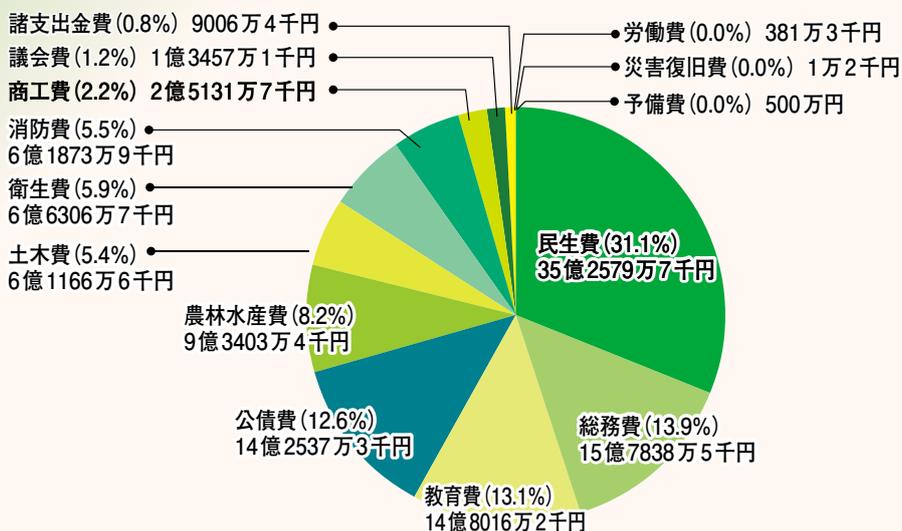
## 5年後、10年後を見据えた政策を

平成30年第1回3月定例会は、2月26日から3月14日までの17日間で開会。条例の制定及び一部改正、平成29年度補正予算、平成30年度当初予算など47議案を慎重審議の上、全会一致で可決。合併特例期間が終了する平成33年度には10億円余りの減収となりますが、今年度も学校教育の充実、生涯学習の支援、次世代育成の支援、高齢者福祉の充実、生活基盤の整備など住みやすいまちづくりをめざします。

### 一般会計歳入予算の内訳（入ってくるお金）



### 一般会計歳出予算の内訳（使いみち）



ここに注目!

平成30年度

# 当初予算の重点施策

今後の予算執行において十分にチェック機能を果たしていきます。

| 目的別事業名    | ●新規事業 ●拡充事業 ●継続事業  | 予算額(概算)                            |
|-----------|--|------------------------------------|
| 学校教育の充実   | ●仲南小学校大規模改修事業  | 1億3500万円                           |
| 生涯学習の支援   | ●神野公民館建設事業   | 1億5570万円                           |
| 次世代育成の支援  | ●いろは保育所整備交付金事業<br>●満濃南こども園施設整備事業<br>●小中学校・こども園 防災用具整備事業                        | 1億1370万円<br>3800万円<br>890万円        |
| 高齢者福祉の充実  | ●やすらぎ荘改修事業   | 1億9050万円                           |
| 生活基盤の整備   | ●橋梁・町道長寿命化事業<br>●町道等維持修繕事業   | 6040万円<br>1億6760万円                 |
| 生活安全対策の充実 | ●地域防災計画作成事業<br>●吉野体育館改修事業<br>●消防防災施設整備事業                                       | 2350万円<br>2000万円<br>2410万円         |
| 農林業の振興    | ●有害鳥獣被害対策事業<br>●地域を支える集落営農加速化事業<br>●里山・竹材資源利用等森林振興事業<br>●木育・みどりの学校推進等森林・林業普及事業 | 1410万円<br>1650万円<br>540万円<br>450万円 |
| 活力創造と改革   | ●地方創生関連事業<br>(琴南未来会議 等)  | 6810万円                             |

# 平成30年3月定例会

開催期間 2月26日

～3月14日(17日間)

平成29年度一般会計補正予算(案)、平成30年度一般会計予算(案)・条例の制定等47議案の審査を行い原案通り可決した。

# 平成30年第1回臨時会

開催日 4月27日

専決処分の報告2件。専決処分の承認と教育委員会委員任命の同意等7議案を可決承認した。

## 平成29年度3月補正予算

| 会計名    |       | 補正額       | 予算総額       |
|--------|-------|-----------|------------|
| 一般会計   |       | ▲1億2011万円 | 114億1659万円 |
| 特別会計   |       | ▲2億1391万円 | 57億7140万円  |
| 水道事業会計 | 収益的収入 | 942万1千円   | 1億4101万9千円 |
|        | 収益的支出 | 1240万円    | 3億807万7千円  |

## 平成29年度3月補正の主な内容(一般会計)

| 事業名          | 目的別名   | 補正予算額     |
|--------------|--------|-----------|
| 畜産クラスター事業補助金 | 農林水産業費 | ▲1億3380万円 |
| 町道長寿命化修繕事業   | 土木費    | ▲5200万円   |

## 平成29年度3月補正の主な内容(特別会計)

| 事業名            | 目的別名   | 補正予算額     |
|----------------|--------|-----------|
| 保険財政共同安定化事業拠出金 | 国民健康保険 | ▲8581万3千円 |
| 介護納付金          | 国民健康保険 | ▲4724万9千円 |

●平成30年

# 3月定例会

即決案件

議案第1号

## 町情報公開条例等の一部改正

香川県広域水道企業団に加入したため水道事業に関する文言を削除した。



広域化となる水道事業

議案第2号

## 町個人情報保護条例の一部改正

個人情報の該当項目を細かく規定した。



まんのう町で新たなスタート（イメージ）

議案第4号

## 町地域木材利用促進条例の一部改正

補助金の交付対象の数値を下げ利用しやすくした。



議案第7号

## 町指定居宅介護支援の事業の人員、設備・運営等に関する条例の制定

介護保険法の一部改正に伴って指定居宅介護支援事業者の指定権限が県から町に移譲した。



議案第8号

## 町手数料条例の一部改正

議案第7号に伴い県が行っていた指定居宅介護支援事業者の指定申請手数料及び更新手数料の改正をした。



議案第11号

## 町国民健康保険条例の一部改正

「国民健康保険運営協議会」を「町の国民健康保険事業の運営に関する協議会」に文言を変更した。



議案第13号

## 町都市公園条例の一部改正

公園施設として設けられる建築物の建築面積に関する基準を追加した。

議案第14号

町国民健康保険歯科診療所条例の一部改正

美合歯科診療所を廃止したため、美合診療所を条例から削除した。



議案第15号

町国民健康保険診療所条例の一部改正

造田診療所が琴南支所内に移転したため、条例内の造田診療所の位置を変更した。



議案第16号

町水道事業の設置等に関する条例等の廃止

町水道事業の条例等を廃止した。



琴南支所内に移転し、さらに地域医療に貢献

議案第30号

県広域水道事業体設立準備協議会の廃止

企業団設置により準備協議会を廃止した。



議案第34号

平成29年度町下水道特別会計補正予算(案)(第1号)

中讃等流域下水道建設負担金を翌年度に繰り越した。



議案第44号

固定資産評価員選任の同意

○四条 栗田 昭彦 氏



議案第45号

町農業委員会の任命につき認定農業者が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意

委員の少なくとも4分の1を認定農業者及び準ずる者にする同意をした。



議案第46号

町農業委員会委員の任命

議会が同意した。

- 炭所東 三原 俊雄 氏
- 炭所西 曾我部宗男 氏
- 長尾 鈴木多計士 氏
- 吉野 藤井 清 氏
- 吉野 秦 守 氏
- 岸上 今田 義則 氏
- 四条 亀田 安信 氏
- 吉野下 中浦 優 氏
- 東高篠 近藤 重義 氏
- 西高篠 白川 修 氏
- 造田 奥山 則国 氏
- 造田 黒田 啓子 氏
- 中通 山口 靖永 氏
- 川東 兼若 順二 氏
- 七箇 林 一典 氏
- 七箇 高井 忠 氏
- 帆山 岩倉 節夫 氏
- 宮田 細川 憲志 氏
- 佐文 白川 清茂 氏



※平成30年7月20日から任期開始となります。

議案第47号

工事請負契約の締結

平成29年度ものづくりセンター  
(ろくさん会館) 改修工事

【変更増の契約金額】

金705万2千4百円

【既契約金額】

金5千486万4千円

【契約相手】

まんのう経常建設共同企業体

代表者 株式会社 七箇工業

代表取締役 山下 美博



地方創生の拠点を整備 (ろくさん会館)

付託案件

総務常任委員会付託

執行部に必要書類の提出と詳細な説明を求め慎重に審査を行った。

議案第3号

町のものづくりセンターの設置及び管理に関する条例の制定

設置及び管理に関し必要な事項を定めた。

●主な質疑と答弁

【委員】 六次産業とは、どのような意味なのか。

【執行部】 地元で生産した一次産業の原材料を二次産業として加工し、三次産業として、販売に繋げる。この一連の流れを六次産業と位置付けている。

【委員】 オープニングセレモニーの開催は予定しているのか。

【執行部】 4月は機械の試験運転等があり、態勢が整っていないため、5月初旬に行う予定である。

議案第17号、第27号

指定管理者の指定

エピアみかど・琴南健康ふれあい  
の里・琴南高齢者婦人活動センター・  
大川山キャンプ場をことなみ振興公  
社へ。塩入ふれあいセンター・塩入  
ふれあいロッジ・塩入ふるさと研修  
館・塩入健康センター・仲南特産品  
センター・仲南道の駅交流センター・

●主な質疑と答弁

【委員】 施設のリニューアルについての考えはあるのか。

【執行部】 温泉部門においては水回りのリニューアルを考えている。10年から15年でリニュアルするのが

二宮飛行館を仲南振興公社へ。それぞれ期間を平成30年4月1日から、平成35年3月31日までとした。



夏にぎわう塩入ふれあいロッジ

通常であり、近いうちに計画を立てる必要がある。

【委員】 職員研修の予定はあるのか。

【執行部】 経営診断士の報告書のとおり、従業員に対する計画的な人材育成が出来ていない。従業員の接客、電話対応の向上、経営層の経営管理を向上させる意識改革が必要であるため、今一歩踏み込んだ具体的な研修を推進したい。

議案第31号

平成29年度一般会計補正予算(案)(第5号)

1億2千10万9千円の減額補正  
補正後11億1千658万5千円  
事業費が確定または確定見込みになった。

●主な質疑と答弁

【委員】 財産管理費の工事費の減額の主な理由は何か。

【執行部】 高篠ふれあいセンターの横にある個人から町に寄付された建物を取り壊す予定にしていたが、相続登記の関係で取り壊しが出来なかったための減額である。

議案第37号

平成30年度一般予算(案)

執行部から予算について詳細な説明があり慎重に審査を行った。  
予算規模や財政動向を踏まえ、町政を進める上で長期的展望に立つ必要性があることを執行部と合意し、今後の方針については、双方で早急に緊密な話し合いをする必要があるということ意見の一致をみた。



教育民生常任委員会付託

執行部に必要書類の提出と詳細な説明を求め慎重に審査を行った。

議案第5号

町国民健康保険税条例の一部改正

●主な質疑と答弁

【委員】 国保運営協議会でどのような意見があったのか。

【執行部】 過去には保険料が上がった方から、その理由を求められることがあった。

【委員】 納付率の影響についてはどう考えているか。

【執行部】 長所としては、6期から8期に増やすと1回に収める税額が少額になるので収めやすくなる。短所としては、催促が必要となった場合の郵送料が増える。

議案第6号

町子ども女性ひまわり基金条例の制定

子どもに関する悩みを抱える人、または家庭内の問題に悩んでいる女性を救済するための相談事業等に要する経費に充てるため基金を設置した。

議案第10号

町心身障害者福祉年金条例の一部改正

平成19年改正以来10年が経過した。この間、成年後見制度の利用者も増加した。

このことへの対応、居住要件の明確化のため条例を改正した。

議案第12号

町健康生きがい支援センター条例の一部改正

支援センター内に新たに子育て支援室を設け使用時間と使用料を定めた。



旧かりん温泉跡地に新設された子育て支援室

議案第32号

平成29年度町国民健康保険特別会計補正予算(案)(第3号)

議案第33号

平成29年度町後期高齢者医療特別会計補正予算(案)(第1号)

議案第35号

平成29年度町浄化槽整備推進事業特別会計補正予算(案)(第2号)

議案第38号

平成30年度町国民健康保険特別会計予算(案)

●主な質疑と答弁

【委員】繰入金はこの金額が限度内額か。

【執行部】国が示す繰入基準に沿ったルール内の繰入金を計上している。

議案第39号

平成30年度町後期高齢者医療特別会計補正予算(案)

議案第40号

平成30年度町介護保険特別会計補正予算(案)

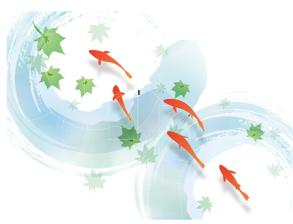
●主な質疑と答弁

【委員】介護保険特別会計の生活支援体制整備事業費で、今後介護ポイント制度の導入することも想定しているのか。

【執行部】今後、運営協議会等で検討していくことになる。

議案第43号

平成30年度町浄化槽整備推進事業特別会計予算(案)



建設経済常任委員会付託

執行部に必要書類の提出と詳細な説明を求め、慎重に審査を行った。

議案第28号

道路線の認定

西高篠で西高篠本村線、四条で四条こども線を認定した。

●主な質疑と答弁

【委員】四条こども園線で終点が四条こども園の駐車場付近となるが、その先はどうなるのか。

【執行部】終点については、幅員が4メートル確保できる部分までを認定する。そこから先は現在舗装され整備されている。町道認定はしないが、修繕箇所が発生した場合は、公共施設入口が隣接しているため検討する。

【委員】道路上に電柱があるが、移転した方がよいのではないか。

【執行部】電柱については幅員4メートル確保できているため特に移設は考えていないが、今後の状況を見る。

議案第29号

道路線の変更

炭所東の華空蔵線、佐文の佐文岡中筋線・佐文笛の木線の起点を変更した。

●主な質疑と答弁

【委員】地域住民の了解は取れているのか。

【執行部】地域住民に説明し、了解済である。

議案第36号

平成29年度町水道事業会計補正予算(案)(第1号)

資本的収入支出の予定額を補正した。

議案第41号

平成30年度町下水道特別会計予算(案)

議案第42号

平成30年度町農業集落排水特別会計予算(案)



●平成30年

# 第1回臨時会

議長・副議長の選挙結果

◇議長 田岡 秀俊

◇副議長 川西米希子

## 即決案件

### 報告第1号

#### 専決処分の報告 和解及び損害賠償の額の決定

平成30年1月24日国道438号線の造田付近を走行中の車両に、町所有の看板が強風により吹き飛ばされ、家用車を直撃し、損傷した。

#### 〔和解及び損害賠償の相手方〕

町在住の男性

#### 〔損害賠償の額〕

金21万2544円



### 報告第2号

#### 専決処分の報告

#### 町国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の改正が行われたため、町国民健康保険税条例の一部を改正した。

### 議案第1号

#### 専決処分の承認

#### 町税条例の一部改正

地方税法の改正が行われたため、町税条例の一部を改正した。

### 議案第2号

#### 専決処分の承認

#### 平成29年度町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

後期高齢者医療特別会計に要する経費7百万円を歳入歳出予算に追加した。



### 議案第3号

#### 工事請負契約の締結

#### 平成29年度琴南こども園耐震改修その他工事（建築）

#### 〔契約者〕

株式会社 ヒカリ

〔契約金額〕 金 5千76万円



子どもたちの安全が一番 琴南こども園



### 議案第4号

#### 町固定資産評価審査委員会委員選任の同意

- 公文 森 勝輔 氏
- 造田 三好 定 氏
- 七箇 三宅 茂 氏

### 議案第5号・6号

#### 教育委員会委員の同意

- 炭所西 中野 初美 氏
- 中通 谷口 真司 氏

### 議案第7号

#### 監査委員（議会選出監査委員）選任の同意

- 造田 三好 郁雄 氏



※専決処分…議会の権限に属する事項を町長がやむを得ない場合に代わって行う制度。

## 教育民生常任委員会

- 災害廃棄物 ●家庭ゴミ ●国民健康保険制度 ●子育て支援 ●学校給食

### 現場視察

※2月14日、四条小学校放課後児童クラブ新築工事の現地調査を行いました。

### 香川県災害廃棄物処理計画 早期に復旧、復興を進めるために

〔委員〕災害廃棄物計画は、いつまでに策定するのか。

〔住民生活課長〕平成30年3月中旬にできあがる予定である。中讃広域行政事務組合が、圏域内を対象に策定中である。環境省の大規模災害時における災害廃棄物処理計画策定モデル事業の補助を受けて実施している。

### 家庭ゴミ

### 生活に直結している問題の解決を

〔委員〕自治会に未加入の転入者でも地域のゴミ収集かごに、ゴミを出せるようにできないか。

〔住民生活課長〕自治会加入への取り組みや啓発をしていかなければならないと考えている。新しい団地では、新たに自治会的な団体を作ること可能である。

自治会では、転入者や地域に溶け込んで資源ゴミであれば、当番、役割も担ってもらいたいとの考えもあると思う。



生活を営むうえで切り離せない

### 国民健康保険制度

### 安定的な財政管理、効率的な事業の確保のために

〔委員〕国民健康保険は、平成30年4月1日から広域化になるが、住民にはどのような影響があるのか。

〔福祉保険課長〕本町から県内の他市町に転出した場合も、高額療養費の該当回数のカウントが通算され、経済的負担が軽減される。

### 子育て支援

### 子育て家庭を地域で支える

〔委員〕まんのう町地域子育て支援拠点事業の対象者を3歳未満の幼児及び保護者とし、子育てホームヘルプサービス事業の対象者の住所要件を町内居住としているのはなぜか。

〔健康増進課長〕子育てホームヘルプサービスは、自宅に向いていく事業なので町内に限定している。



家族だんらん 今はやりの育じい(育事)

### 学校給食

### 健やかな育ちのために

〔委員〕天候不順や降雪の影響で現在、野菜が高騰しているが給食への影響はないか。

〔学校教育課長〕高騰の影響なく献立どおり提供できている。



子どもたちの楽しみ おいしい給食



## 総務常任委員会

●自主防災組織 ●業務継続計画 ●空き家

### 自主防災組織 自分たちの地域を 自分たちで守るため

【委員】 自治会単位での自主防災組織の結成はなかなか進んでいない。各公民館単位での防災についてはどうなのか。

【総務課長】 自主防災組織の結成については、さまざま啓発を行っているが進まない。単位自治会



“いざ”という時のための真剣な訓練を

では難しいが、公民館単位の地区レベルでの連合なら人数的にも対応でき、さまざまな行事を実施している。

【委員】 本町では、防災に精通した防災アドバイザーを雇用し「防災出前講習」を行っている。議員全員が受講することも必要だと思う。

【総務課長】 議会からの要望があればセミナーの開催を検討したい。



### 業務継続計画（まんのう町） 災害発生時、 適切に業務を進めるため

【委員】 業務継続計画は、定期的に見直しを行うのか。

【総務課長】 通常業務と異なることを行うため毎年、見直しををかけていく必要がある。

【委員】 発電機の点検は、定期的を実施しているのか。

【総務課長】 本庁内の非常用電源については、法定内で委託業者による点検を行っている。



災害に備え、おこたらず、点検

### 空き家 有効活用を



増え続ける空き家の有効活用を

【委員】 空き家の宅地利用についてはどのように考えているのか。

【企画観光課長】 空き家の土地を有効利用するには、個人財産、私有財産であるが、ある程度行政が介入する事だと思う。いろいろ問題はあがるが、ひとつひとつ整理しながら検討していくのも有効な手段であると考えます。

## 建設経済常任委員会

### ●地籍調査



所得支援事業で整備された追上地区の道路

**現場視察**  
 ※2月13日、団体営中山間地域所得向上支援事業「追上地区」・「東山地区」の工事現場をそれぞれ視察しました。

### 地籍調査

**国土の有効活用・保全のため正確に実態把握を**

**【委員】** 対象筆数が閲覧後、一筆増えた理由は何なのか。

**【地籍調査課長】** 現地調査の際、条件にもよるが合筆するケースが何件かある。しかし後日、所有者の都合により元に戻すケースも何件かある。今回、総計で実質的には一筆増になった。

**【委員】** 境界が確認できなかった場合、筆界が未定のまま処理されてしまう。将来、筆界未定を解消する場合、町としての処理は問題ないのか。

**【地籍調査課長】** 地籍調査の処理としては問題ない。ただ、調査終了後は、所有者の間で境界を決定していただくことになる。所有者は、隣接土地所有者へ境界立会依頼や日程調整、測量の委託、登記手数料といった経費を個人で負担する必要がある。大変な手間と費用がかかることを十分に説明して理解いただいている。

## 町議会へ行ってみよう!

町議会は、どなたでも傍聴できます。会議日程は、ホームページ、告知放送でお知らせしています。

詳しくは議会事務局へ

**☎0877-73-0109**



議会の傍聴席（後方）

今回の定例会は  
**6月**に  
 開催予定です。



まんのう町 HP 議会情報 <http://www.town.manno.lg.jp/gikai/>

| 議員名   | 質問内容  | 関連ページ |
|-------|---|-------|
| 竹林 昌秀 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・四選を目指す町長が多選の弊害を如何に克服しようとするのか、町長の手立てと手法を問う。</li> <li>・人口の流出防止のために、不動産取引の活性化施策が不可欠と思うが、町長のこれへの取り組み姿勢を問う。</li> <li>・本町の経済構造と産業構造を、政府統計により、説明を求める。</li> </ul> | P18   |
| 川西米希子 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まんのう町」の地方創生について</li> <li>・電子母子健康手帳の導入について</li> </ul>   | P18   |
| 合田 正夫 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良について</li> <li>・満濃南こども園について</li> <li>・結婚50周年について</li> </ul>  | P19   |
| 川原 茂行 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興について</li> <li>・有休土地の利用</li> </ul>   | P19   |
| 大西 豊  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・満濃南こども園、施設の統廃合</li> <li>・満濃中学校のスクールバス利用状況</li> </ul>  | P20   |
| 藤田 昌大 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の勤務時間管理について</li> <li>・町政の中へ町民、職員の為に憲法を守る事</li> </ul>  | P20   |
| 三好 勝利 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・買物難民に対する取り組みについて</li> <li>・婚活クラブに対するバックアップについて</li> <li>・まんのう町の将来像について（農地転用）</li> </ul>   | P21   |
| 白川 正樹 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・満濃池一周遊歩道の早期着工を</li> <li>・イベントの中止・変更について</li> </ul>  | P21   |
| 白川 年男 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落の活性化を考える<br/>(内容については本人の都合により不掲載)</li> </ul>  |       |

議員



町長・教育長

## 議員が町の考えを問う

3月定例会では、9人の議員が一般質問を行いました。議員情報等は、まんのう町ホームページ（議会情報）に掲載していますので、ご覧ください。

## よどみのない人事で

**問** 町長の多選の弊害克服策を問う

**答** 安定した行政となる



竹林 昌秀 議員

**竹林** 意思決定の固定化をどうやって防ぐのか。

**町長** どこまでが多選なのか。一貫性ある行政となり、職員たちには方向が定まる利点もある。

**竹林** よどみのない人事異動を求め、とりわけ人事権の偏向の回避をどうするのか。

**町長** 各種委員の任用は柔軟に行う。竹林 顔の立て合いや恩の貸し借りによる癒着をどうやって乗り越えるのか。

**町長** 何が不都合か、教えていただきたい。

**竹林** 予め手を打つことが重要である。議会が見張り、牽制する役割が不可欠であろう。

**町長** 懸命に努めたい。

## 人口流出防止の手立て

**問** 不動産取引の活性化を求める

**答** 調査し、民業とともに検討する

**竹林** 人の出入りの収支を問う。

**町長** 県外からの転入は、平成28年度は144人であり、前年度は137人だった。転出転入の収支は、17%減である。地価が低く、広めの住宅を持つこと。都市に近いことを生かす。空き家のリニューアルと空き地の活用を図る。

**竹林** 空き家の現況を問う。

**町長** 平成20年度は500戸で空き家率8.0%で、25年は730戸で10.0%である。賃貸は平成17年には139世帯で、平成27年には267世帯である。

**竹林** 宅地と住宅の供給を増やし、それらの取引を増やす誘導施策を講ずることを求める。

**町長** 遊休地の再利用の可能に関する調査を行い、活用目的を明らかにして、収益を生み出す方法を検討する。

**竹林** 取引可能な立地条件は何か。

**町長** 不動産業者との連携により検討する。

## まんのう町の地方創生

**問** 今までと違った角度からの戦略も必要ではないか

**答** 視点を変え観光資源の現状、事業展開の可能性等を調査検討



川西 米希子 議員

**川西** 町の観光施策の現状と体制の効果

- ・ 観光協会の設立と近隣市町の観光協会との連携
  - ・ 観光に関わる活動人口の拡大
  - ・ 地域おこし協力隊員の雇用効果
  - ・ モンベル（世界的アウトドアメーカーで企画会社）との連携
  - ・ 町の観光資源の有機活用
- について問う。これまでの施策の検証と新たな角度からの戦略で町のさらなる活性化を。

**町長** 総合戦略において、自然をテーマとしての発信を掲げているが、指摘のように違った角度からの戦略も有効と考える。地域資源の価値を深め、広く知ってもらうことを目的にご当地検定の創設や、当町ならではの観光資源を見つげるために、外から町を考察してもらう機会づくりを検討したい。

## 母子健康手帳

**問** 電子母子健康手帳の導入を

**答** 小規模自治体での活用効果等を研究していきたい



常に最新情報で子育て支援を

**川西** 妊娠の届けにより、自治体が母子健康手帳を交付することが義務付けられている。妊娠の経過や子どもの健康・発育の状態、予防接種の記録など母親と子どもの健康を管理するために重要なものである。スマートフォン利用率は20、30代では9割を超えている。子育てに関する最新情報の配信なども含めたスマートフォン等で利用できる電子母子健康手帳の導入を。

**町長** 電子母子健康手帳は、まだ始まったばかりであるため、セキュリティの問題、技術革新の状況や今後の香川県内での導入状況、導入自治体での費用対効果を見ていきながら活用効果等を研究していきたい。

## 道路改良

**問** 道路の維持補修整備に係る予算の増額を

**答** 現在の町財政状況では難しい

**合田** 交通事故を未然に防止するためには、道路の維持管理は重要である。

経年劣化によるひび割れ陥没、また、交通量の増加に伴い補修修繕の要望のある道路は多い。スムーズな事業実施のため予算の増額が必要ではないか。

**町長** 路面の陥没、崩落などにより、事故に繋がる危険な道路状況の場合には、速やかに修繕を行っている。町域が広く町道の総延長が41.9キロメートル程あるため要望も多いが、現地状況に応じて予算の範囲内で実施しようとしている。



合田 正夫 議員

**問** 満濃南こども園の現状と今後を問う

**答** 検討委員会に諮り施設を集合させる

**合田** 満濃南こども園は、0歳児から2歳児が、旧保育所施設である「にっこにっこ棟」、3歳児から5歳児が、旧幼稚園施設である「わくわく棟」と二つの施設に分かれている。こども

園での幼児教育の良さの

一つに心身の発達を促す効果のある異年齢交流があるが、現在の分かれた施設のままで、交流が乏しいのではないかと。また、兄弟のいる保護者にとっては、送迎の負担もある。

**町長** 施設が2ヶ所に分かれていることは、異年齢交流の効果が発揮しにくい状況になってくる。平成30年度に旧幼稚園施設の東側及び北側の用地を取得するとともに、その後基本設計及び実施設計を、平成31年度に造成工事を行い、平成32年度に建物の建築を行い、3年後の開園を予定している。



同じ敷地内に統合予定の2つの施設

## ひまわり生産

**問** 地域ブランド特産品として安定した供給体制の確立を

**答** 安定供給には20ha程度の作付面積が不可欠

**川原** 平成28年度より地方創生として、本格的に取り組んでいる「ひまわり関連事業」については、安定した商品供給体制が不可欠であると思うが、現在の取り組みと今後を問う。

**町長** 鋭意商品開発を行い、販売促進に努めることで農家の所得向上を図りたい。平成30年4月には、新たなプラント設備が完成するに併せ、本町出身者が経営する幸南食糧においてOEMとして納入先ブランド名を使っての販売協力をおねがいしている。観光面での継続的な地域活性化策として、また地域ブランド特産品としての安定した商品供給体制を確立するためには、異常気象や台風を考慮すれば平成29年同様の作付面積が必要と考えている。



川原 茂行 議員



東京でまんのう町を大いにPR！（東京港区新橋 香川・愛媛せとうち旬彩館）

## 満濃南こども園

**問** 満濃南こども園の施設の統廃合は、どうなるのか

**答** 検討委員会を立ち上げ、議論を重ねている



大西 豊 議員

**大西** 今、二つの施設に分かれて運用しているが、いつ頃、統廃合するのか。振り返ってみると、旧満濃町時代の昭和50年初期の時点で、人口約13,500人、長成小学校、吉野小学校、神野小学校、四条小学校、高篠小学校を、3つの校区に統廃合することが決定し、まず最初に吉野校区と神野校区を統廃合し、昭和55年4月に満濃南保育所が開所、昭和56年4月に満濃南小学校が開校、そして今問題になっている、満濃南幼稚園が離れた場所に開園された。この様な時代背景を踏まえて、早急に対応すべきであると考えますが、今後の様なスケジュールで進んでいくのか。

**教育長**

満濃南こども園については、二ヶ所に分かれて、保育と教育を一体的に運営することができない状況。早急に解決するために、昨年夏より検討委員会を立ち上げ、議論を重ねており、本年度の予定としては満濃



満濃南こども園 にここ棟



満濃南こども園 わくわく棟

| 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | にここ<br>合計 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | わくわく<br>合計 | 全体合計 |
|-----|-----|-----|-----------|-----|-----|-----|------------|------|
| 11  | 35  | 40  | 86        | 34  | 27  | 30  | 91         | 177  |

南こども園検討委員会の答申を受けて旧幼稚園施設の東側及び北側の用地を取得することにも、基本設計も実施する予定。平成31年度に実施設計を行い、翌平成32年度には建物の建築を行い、3年後の開園を予定している。ご理解を賜りたい。

## 町職員

**問** 勤務時間の管理は適正に行われているか

**答** 管理システムを導入し行っている



藤田 昌大 議員

**藤田** 政府において働き方改革が議論されている。本町については憲法に保障されている働く者の勤務時間管理は適正に運用されているのか。サービス残業はあってはならない。勤務時間管理の実態を報告し運用を守ること。

**町長** 本町では勤怠、及び本人の意思確認を行い、所属長が時間外勤務の開始まで承認する。現業や調理員については服務管理簿で管理している。



誰もがいきいきと活躍できる社会の実現を

## 労働三権

**問** 憲法を遵守し、町政運用を行うこと

**答** 町一丸となり取り組んでいく

**藤田** 憲法25条に保障する生活権が守られているのか。労働三権は保障されているのか。国民生活に影響のないよう職員の意識高揚をはからなければならぬ。

**町長** サービス残業や慢性的な時間外勤務の根絶、休暇の取りやすい職場環境づくり、業務の負担軽減など必要であると認識している。団体交渉については、常々労使交渉の際の要望であった宿日直勤務の外部委託を実施した。労働三権における、団体交渉権、団体交渉権は守っている。団体行動権については公務員の公共性により制約されている。以上憲法を遵守しながら町民の最低限度の生活が守られるよう、町、一丸となつてとりくんでまいりたい。



移動販売で買い物を楽しむ

**三好** 本町の高齢化に関する深刻な課題の一つに「交通弱者問題」「買い物弱者問題」がある。単なる不便にとどまらず、高齢者の健康、社会格差の拡大などにも関わり、更に深刻な問題となることが懸念されるが、今後の取り組みについてはどのようなお考えか。

**町長** 今後は、ボランティアの方々への協力も必要不可欠であり、行政単独でも民間単独でも解決の道を拓くことは難しく、地域の発想や創意工夫による住民主体の取り組みがなされる

**町長** 平成27年に策定した、「まんのう町まち、ひと、しごと創生総合戦略」の「ひとの創生の中で若者縁結びの推進を掲げ取り組んでいる。今後、婚活イベント等を実施している団体等については、状況等も調査し実績を上げている団体には、上乗せをおこなうなど現在の要綱を弾力的に運用できるように見直していければと考えている。

**三好** 熱心に婚活支援に取り組み、成果実績を上げている団体には、町として更なる支援も考えていくべきではないか。

**問** 婚活支援  
支援団体の意欲向上に  
むけ更なる後押しを  
考えていきたい。

れるなど、地域、行政、民間事業者、ボランティア団体等が連携した取り組みが必要と考えている。

**問** この深刻な問題に  
どう取り組む

**答** 公民連携が必要と考えている



三好 勝利 議員

**問** 満濃池一周遊歩道  
ゴルフ場の  
営業停止の影響は  
新たな地権者と協議

**答** 新たな地権者と協議



白川 正樹 議員

**白川** 営業停止により平成33年完成遊歩道計画に変更があるのでは。

**町長** 遊歩道計画を様々な角度から熟慮しているが保安林エリアのため問題解決に時間を要する。新たな地権者と協議を進めている。完成時期の予定は出来るだけ計画内の実現を目指している。後世に渡り意義ある周遊の遊歩道として住民に親しまれる存在となるよう、機能と景観を可成り確保した整備に努める。

**問** イベントの中止・変更  
①「まんのうフェスティバル」は中止か  
②「仲南地区のバレー大会」は  
①フェスティバル実行委員  
会は解散  
②バレーは開催を予定

**町長** ①実行委員会では今後のあり方を諮った結果、委員会の解散に至った。開催するのであれば、企画・運営を希望する有志を募り体制を整えて実行が必要。この点を踏まえて早期に方向性を決定したい。

②長い歴史に培われたこの大会は地域行事として今後  
も引継ぎ、  
残してい  
くのが肝  
要である。  
平成30年  
度も開催  
を予定し  
ている。



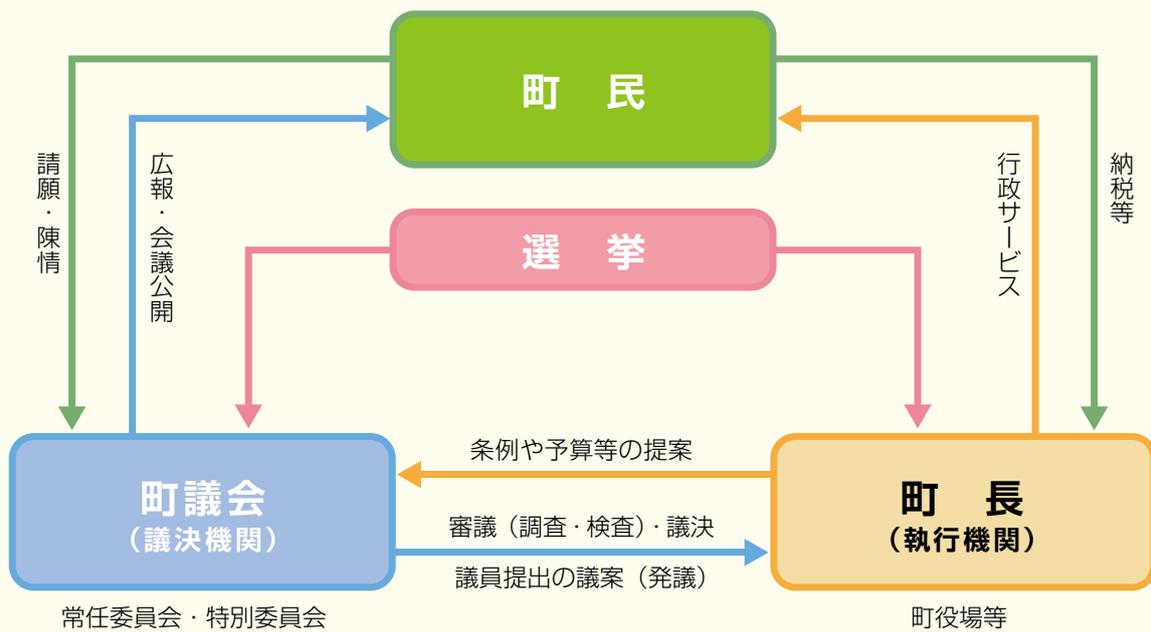
毎年 大勢の人でもりあがっているが

## 町議会とは

町議会は、町民から直接選挙で選ばれた議員で構成され、町長から提出された議案や町民から提出された請願・陳情を審議し、議会として町の最終的な意思を決定する「議決機関」であり「意思決定機関」です。

一方、町長は、町議会の決定に基づいて仕事を具体的に行っていく、「執行機関」となります。

対等にそれぞれ独立した立場にたって、お互いに考えを出しながら、けん制と均衡を図り、町の発展と町民の福祉向上に努めています。



### あ と が き

議会広報特別委員会  
委員長 白川 正樹  
副委員長 鈴木 崇容  
委員 松下 一美  
委員 川西米希子  
委員 京兼 愛子  
委員 常包 恵

編集委員長 白川 正樹  
今回の改選により新人議員が3名広報委員に選ばれました。今までの新鮮な風をお届けできたらと、日々努力をしています。

まんのう町の田植えシーズンは4月下旬の琴南地区から始まり、連休には仲南地区、そして満濃池ゆる抜きの満濃地区の6月まで続きます。8月下旬から10月にかけての稲刈りに向けて、農家の人たちは美味しいお米が収穫できるように頑張っています。

今月の表紙  
田植えシーズン  
到来！



リサイクル可能な植物油インキを使用しています。

●この議会だよりは、四国新聞販売株式会社に委託し、町内の全世帯に配布しています。配布についてのお問い合わせは、まんのう町議会事務局 TEL. (73) 0109 まで